

ふじのくにグローバル人材育成事業 報告書

参加した コース	ふじのくに地域探求コース (静岡と世界を繋ぐマイプロジェクトコース)		訪問国	アメリカ合衆国	
学校名	藤枝東高等学校	氏名	中村栞里	学年	2年

目次

- ① アメリカへ行った理由
- ② 留学中の活動と感想
- ③ 今後の挑戦

① 私がアメリカへ行った理由

私がトビタテを利用してアメリカへ留学しようと考えた理由は、主に三つあります。一つ目は、アメリカという国に強い魅力を感じているからです。中学三年生のとき、市の親善使節としてアメリカを訪問し、個性を尊重する価値観に触れ、この国で学びたいと強く思うようになりました。

二つ目は、幼い頃から続けてきたダンスへの挑戦です。小さい頃からジャズダンスを習っており、ダンスの本場であるアメリカで世界レベルの表現に触れ、自分の可能性を高めたいと考えました。

三つ目は、地元・静岡のダンス環境をより良くしたいという思いです。海外での経験を持ち帰り、静岡をダンスで盛り上げたいと考え、この留学を決意しました。



② 留学中の活動と感想

留学中は、平日にダンスレッスンと語学学校に通い、休日は観光やインタビューを行っていました。語学学校は1日4時間で、さまざまな授業を受けていました。学校では、日本人ダンサーにも多く出会い、友達をつくることができ、とても充実した時間を過ごしました。英語で英語を学ぶ環境だったため、語学が身につについていく実感が強くあり、この学び方の意義を深く感じました。

ダンスレッスンでは、毎回圧倒されることばかりでした。特にアメリカのヒップホップはレベルが非常に高く、これまで見たことのない動きや振り付けに刺激を受けました。また、レッスン全体を通して、自由に自分を表現することこそがダンスなのだと実感しました。

観光では、カリフォルニア・ディズニーやユニバーサル・ハリウッド、ドジャースタジアム、チャイニーズシアターなど、世界的に有名な名所を徒歩や車、電車で訪れることができました。身近な距離で多くのエンターテインメントに触れ、楽しむこと、そして参加すること自体が産業として成り立っている点に大きな魅力を感じました。



③ 今後の挑戦

私は、世界中を旅するという新たな目標を持つようになりました。留学とは、新しい文化や価値観に触れる経験だと思います。そして、新しいものに触れることは、自分の価値観を見直し、広げるきっかけになります。だからこそ私は、世界を旅し、多くのことを知ることで、自分自身を成長させていきたいと考えています。

また、ダンサーとしても世界で活躍し、たくさんの人の個性を見れるダンサーになりたいです。

ご覧いただきありがとうございました。ぜひ、皆さんも留学をしてみてください！